

石川県立九谷焼技術研修所 令和元年度夏期講座
「釉薬実習～九谷素地のための釉薬調整～」の開催について

- 1 主 旨 九谷焼業界従事者や研修所卒業生などを対象に、技術や知識などを学ぶことを目的に、公開講座を開催します。(今年で33回目)
- 2 講座内容 「釉薬実習^{※1}～九谷素地^{※2}のための釉薬調整～」
釉薬作りに必要な基礎知識と、素地に起因する上絵の剥離、貫入^{※3}などの問題に対処するための知識・技術を修得します。

(1)日 時 <第 1 回> 令和元年 8 月 5 日(月)・6 日(火)・19 日(月)
<追加講座> 令和元年 10 月 7 日(月)・8 日(火)・28 日(月)

日	時間	内容	講師	備考
1 日目	10:00～10:20	所長挨拶、講師紹介	石川県工業 試験場九谷焼 技術センター 研究主幹	原料を測るなど釉薬の作り方を実習します。
	10:20～12:00	実 習 九谷素地のための釉薬の調整 ・ポットミル用いた釉薬の作り方		
	13:00～16:30	講 義 釉薬の調合について ・釉薬の基本構成と種類 ・釉薬原料について		
2 日目	10:00～12:00	講 義 釉薬の調合について ・ゼーゲル式による調合計算	高橋 宏氏	出来た釉薬を素地に掛け、テストピースを作ります。 上絵と釉薬の関係について講義します。
	13:00～16:30	実 習 九谷素地のための釉薬の調整 ・テストピースを施釉		
		講 義 九谷素地のための釉薬の調整 ・釉薬の粒度(粗さ)と上絵 ・上絵剥離など実例とその対処方法		
研修所で還元焼成(ガス窯)				
3 日目	13:00～15:00	講 評 調合結果確認 ・仕上がりを確認		焼成後のテストピースを講評します。

(2)場 所 石川県立九谷焼技術研修所 2階 視聴覚教室、1階 釉薬室

(3)対 象 県内の九谷焼業界従事者

2 経 緯

- ・前年度の受講者や業界従事者から、釉薬の基礎を学びたいという要望があり、講座を開催します。申し込みでは、定員15名に対し39名の応募があり、10月に追加講座を開催します。

3 今年度の講座の特徴

- ・釉薬の中でも「九谷素地に合う釉薬」に着目した講座です。釉薬と上絵の相性は、上絵にとって重要であり、釉薬との相性が原因で起きる上絵の剥離や貫入などの問題対処も学びます。
- ・釉薬に関しては、十分な経験と知識が必要になり、当講座では、釉薬の構成や原料について、調合計算など、釉薬作りの基礎を学びます。

※1 釉薬…陶磁器の表面を覆うガラス質の部分。

※2 九谷素地…上絵付けに適した素地。透明な釉薬をかけて高温焼成し陶磁器を丈夫にしたもの。

※3 貫入…釉薬や上絵などのガラス質に入るひびのこと。